

4 助成事業予算明細表

イ 資金調達内訳

区 分	金額 (円)	資金の調達先
自己資金		
借入金		
助成金 (注1)		
その他		
助成事業費の総額 (注2)		

ロ 資金支出内訳

区分	種別	仕様	単位	数量	単価 (円) (税込)	助成事業 に要する 経費 (円) (税込)	助成対象 経費 (円) (税抜)	助成金 交付 申請額 (円)	備考
設立 登記費等									
	計								
広報費									
	計								
店舗 借入費									
	計								
原材料・ 消耗品費									
	計								
設備費									
	計								
外注 加工費									
	計								
専門家 謝金・旅費									
	計								
委託費									
	計								
事務費									
	計								
産業財産権等 関連経費									
	計								
合計									

- (注1) 「イ 資金調達内訳」の「助成金額」は、「ロ 資金支出内訳」の「助成金交付申請額」と一致する(千円未満切り捨て)。また、助成金の上限額の範囲内の希望する額で「助成対象経費」に助成率2分の1を乗じた金額以内とすること。
- (注2) 「イ 資金調達内訳」の「助成事業費の総額」と「ロ 資金支出内訳」の「助成事業に要する経費の合計額」とが一致するように記入すること。
- (注3) 「助成事業に要する経費」とは、助成事業を行うために必要な経費で、「数量」に「単価」を乗じた金額で消費税を含む額。
- (注4) 「助成対象経費」とは、「助成事業に要する経費」のうち、助成対象となる経費のことで消費税を控除した金額。
- (注5) 消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額が明らかな場合には、次の計算式を明記すること。
助成金所要額－消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額＝助成金交付申請額
- (注6) 設備費については、機械装置・工具器具の購入、リース、レンタルの別を備考欄に記入すること。
また、機械装置及び工具器具等を自家製造する場合は、木型、鋳物、鋼材等を「原材料・消耗品費」に計上すること。
- (注7) 専門家謝金・旅費の種別には専門家の氏名と謝金・旅費の区分を記入すること。また、仕様には主な旅行手段(電車・飛行機等)と出発地、目的地を記入すること。備考欄に専門家の役職等を記入すること。

4 助成事業予算明細表

” 自己資金(または借入金やその他) ”+” 助成金 ”
=” 助成事業費の総額 ”

イ 資金調達内訳

区 分	金額 (円)	資金の調達先
自己資金	1,060,050	
借入金		
助成金 (注1)	882,000	
その他		
助成事業費の総額 (注2)	1,942,050	

自動計算

ロ 資金支出内訳

区分	種別	仕様	単位	数量	単価 (円) (税込)	助成事業 に要する 経費 (円) (税込)	助成対象 経費 (円) (税抜)	助成金 交付 申請額 (円)	備考 *見積書No. (根拠書類 番号)
設立 登記費等									
	計								
広報費	HP作成費		式	1	622,050	622,050	565,000		②-1
	計					622,050	565,000	282,000	
店舗 借入費									
	計								
原材料・ 消耗品費									
	計								
設備費	冷蔵庫	1200 × 650 × 1910	台	2	440,000	880,000	800,000		①-1
	冷凍庫	J● × -9999	台	1	440,000	440,000	400,000		①-2
	計					1,320,000	1,200,000	600,000	
外注 加工費									
	計								
専門家 謝金・旅費									
	計								
委託費									
	計								
事務費									
	計								
産業財産権等 関連経費									
	計								
合計						1,942,050	1,765,000	882,000	

自動計算

- (注1) 「イ 資金調達内訳」の「助成金額」は、「ロ 資金支出内訳」の「助成金交付申請額」と一致する(千円未満切り捨て)。また、助成金の上限額の範囲内の希望する額で「助成対象」の1を乗じた金額以内とすること。
- (注2) 「イ 資金調達内訳」の「助成事業費の総額」と「ロ 資金支出内訳」の「助成事業に要する経費の合計額」とが一致するように記入すること。
- (注3) 「助成事業に要する経費」とは、助成事業を行うために必要な経費で、「数量」に「単価」を乗じた金額で消費税を含む額。
- (注4) 「助成対象経費」とは、「助成事業に要する経費」のうち、助成対象となる経費のことで消費税を控除した金額。
- (注5) 消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額が明らかな場合には、次の計算式を明記すること。
助成金所要額－消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額＝助成金交付申請額
- (注6) 設備費については、機械装置・工具器具の購入、リース、レンタルの別を備考欄に記入すること。
また、機械装置及び工具器具等を自家製造する場合は、木型、鋳物、鋼材等を「原材料・消耗品費」に計上すること。
- (注7) 種別には専門家の氏名と謝金・旅費の区分を記入すること。また、仕様には主な旅行手段(電車・飛行機等)と出発地、目的地を記入すること。備考欄に専門家の役職等を記入すること。
- (注8) 「その他」の経費は、特に理事長が必要と認める経費のみが助成対象となる。

備考

資金支出内訳のどの項目に該当するのかわかるように、以下の項目を見積書に加筆してください。

1. 見積書右上に見積書のNo. を記載する
2. 申請する品目に対して番号（枝番）を記載する

「HP作成費」の金額の根拠書類が、「No. ②-1」であることがわかるようにしてください。

No. ②

見積書

〇〇株式会社 御中

No. 1001
見積日 2025/4/10

下記のとおり、御見積もり申し上げます。

件名 サンプルプロジェクト
納期 2025/〇/〇
支払条件 月末締翌月末払
有効期限 御見積後2週間

〇×▲株式会社
〒100-0001
東京都千代田区千代田1-1-1
サンプルビル3階
TEL: 03-0000-0000
担当: サンプル太郎
登録番号: T1234567890123

合計 622,050 円 (税込)

摘要	数量	単位	単価	税率	金額
HP作成費	1	式	565,500	10%	565,500
・設計					
・トップページデザイン					
・下層ページデザイン					

枝番
↓
1

※は軽減税率対象

税率別内訳	税抜金額	消費税額	小計	消費税	合計
10%対象	565,500	56,550	565,500	56,550	622,050
軽減8%対象	0	0			
0%対象	0	0			

備考